

栃木県には、世界にほこれるものがたくさんあります。

世界遺産

●日光の社寺

日光の社寺(二荒山神社、東照宮、輪王寺)は、その歴史や芸術的価値が国際的に認められ、1999年(平成11年)、世界遺産に登録されました。



日光東照宮 (陽明門)

世界遺産って? 国連の機関であるユネスコの総会で、世界の文化遺産や自然遺産を保護するさまり(世界遺産条約)がつくられ、それに基づいて登録された遺産です。

ユネスコ無形文化遺産

●結城紬 (2010年(平成22年)登録)

高級な絹の織物である結城紬は、昔ながらの製法を守り続けながら全て手作業で製作されており、特に「糸つむぎ」「緋くくり」「地機織り」の技術は、国際的に認められています。



結城紬

●山・鉾・屋台行事 (2016年(平成28年)登録)

栃木県の「烏山の山あげ行事」と「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」を含む全国33の「山・鉾・屋台行事」は、地域の人々が長年守り伝えてきたことなどが国際的に認められています。



烏山の山あげ行事

●伝統建築工芸の技 (2020年(令和2年)登録)

栃木県の「建造物彩色」と「建造物漆塗」を含む全国17の伝統建築工芸の技は、伝統を受け継ぎながら、工夫を重ねて発展してきたことなどが国際的に認められています。



鹿沼今宮神社祭の屋台行事

ユネスコ無形文化遺産って? 国連の機関であるユネスコの総会で、芸能、儀式、祭礼、伝統工芸技術などを保護するさまり(無形文化遺産保護条約)がつくられ、それに基づいて登録された遺産です。

ラムサール条約湿地

●奥日光の湿原

日光の湯ノ湖、湯川、戦場ヶ原、小田代原のうち260.41ヘクタールの区域が、2005年(平成17年)、ラムサール条約湿地に登録されました。



奥日光の湿原 (小田代原)

●渡良瀬遊水地

栃木県、群馬県、埼玉県、茨城県にまたがる渡良瀬遊水地のうち2,861ヘクタールが、2012年(平成24年)、ラムサール条約湿地に登録されました。



渡良瀬遊水地
(国土交通省利根川上流河川事務所提供)

ラムサール条約湿地って?

イランのラムサールで、水鳥が生活する湿地やそこに生活する動植物を守るためのさまり(ラムサール条約)がつくられ、そのさまりで登録された湿地です。